

令和2年度 京都大学一般入試 出題意図等

外国語（ドイツ語）

- ・「出題意図等」とは、出題意図または標準的な解答例のことです。
- ・入学試験問題の満点や配点については、試験問題に記載のとおりです。
- ・各学部における個別学力検査の配点については、一般入試学生募集要項に記載のとおりです。
- ・標準的な解答例については、ここに示す表記に限るものではありません。
- ・「出題意図等」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

外国語（ドイツ語）

I

比較的長めのドイツ語の文章を読ませ、設問に答えさせることによって、ドイツ語の総合的な学力にもとづいて、文章全体の意味を読み取り、その内容を的確に把握する能力がそなわっているかどうかを確認することを意図している。

問1は、文法や構文に関する知識と理解にもとづいて、文章を正確に読み取り、訳出する能力を確認するものである。

問2は、語の指示内容を、前後の文脈からの的確に把握する能力を確認するものである。

問3は、文法知識の運用能力を確認するものである。

問4は、文法や構文に関する知識と理解にもとづいて、文章を正確に読み取り、訳出する能力を確認するものである。

問5は、文法知識の運用能力を確認するものである。

問6は、文法知識の運用能力を確認するものである。

問7は、文章全体の文脈にもとづいた理解力を確認するものである。

II

まとまった内容のドイツ語の文章を全文和訳させることによって、ドイツ語の語彙や慣用表現、文法や構文に関する知識と理解にもとづいて、文章を細部にいたるまで正確に読み取り、訳出する能力がそなわっているかどうかを確認することを意図している。

III

平易な日本語の文章をドイツ語に訳させることによって、ドイツ語の文法や構文に関する知識と理解にもとづいて、基本的な語彙や慣用表現を用いてドイツ語の文章を書く能力がそなわっているかどうかを確認することを意図している。